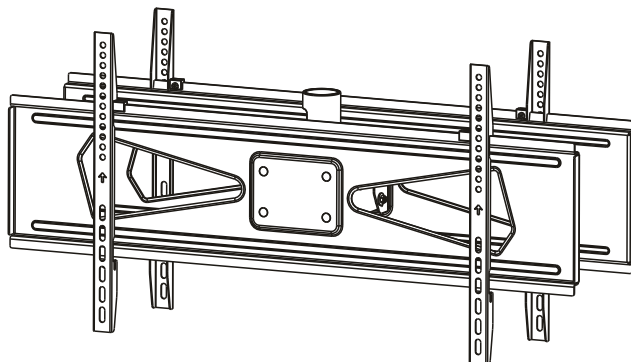


PSシリーズ 天吊り両面マウント
TVセッターハング

PS102Mサイズ

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

設置はプロの業者様に依頼し、 個人での設置は 絶対にお止めください。

※落下が有った場合、重大な事故に繋がる危険があります。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。

●設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	片面重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦 100～400mm 横 100～500mm VESA 規格	37-65 インチ	20Kg

設置にあたって：必ずお読みください

耐荷重強度のある梁（ハリ）や補強済み天井に設置して下さい。

無理な設置はテレビの落下・怪我に繋がります。

石膏ボード天井のみへの設置は絶対にお止めください。



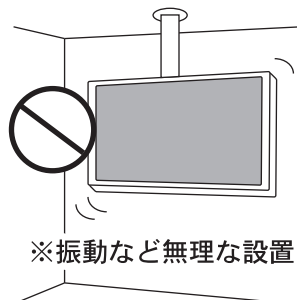
ご注意

- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いようにご注意ください。火災などの原因になります。
- 設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・テレビの通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、テレビ設置に不適格と思われる場所

●必ずプロの手で設置



テレビの天吊りを個人で行うと万一の落下があった際に大変危険です。

必ずプロの業者様に設置を依頼し、落下の危険が無い様にしてください。



さあ、設置・・・の前に

- 設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	片面重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦 100～400mm 横 100～500mm VESA 規格	37-65 インチ 	20Kg 

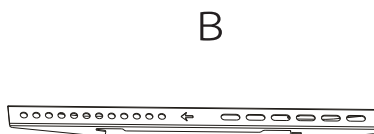
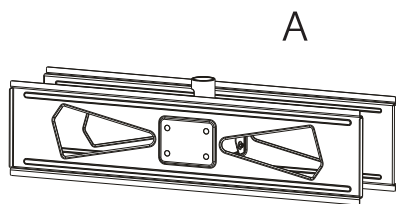
設置をされる業者様へ

- 設置に必要なネジ類は付属しています。しかし天井の状態によって適切なアンカー等をご用意いただき、設置をお願いいたします。

付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。

●テレビ金具本体



テレビブラケット×4本

C



滑りとめブロック×4本

D



スクリュー×1本

E



レンチ×1本

●ネジパッケージ M

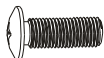
テレビと金具の接合に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

M-A



M5 × 14mmボルト
4本

M-B



M6 × 14mmボルト
4本

M-C



M8 × 20mmボルト
4本

M-D



M6 × 30mmボルト
4本

M-E



M8 × 30mmボルト
4本

M-F



ワッシャー
4 個

M-G



小スペーサー
8 個

M-H



大スペーサ
4 個

●設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

●天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

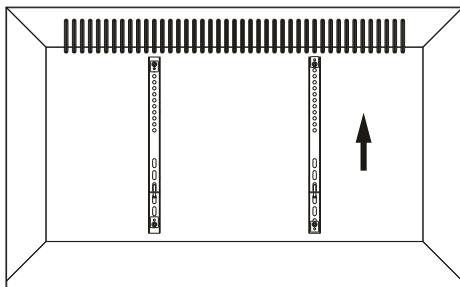
ステップ 1

テレビブラケットの取り付け

① テレビ背面にブラケットをあてがいます。

図を参考にブラケットをテレビ背面のネジ穴にあてがいます。

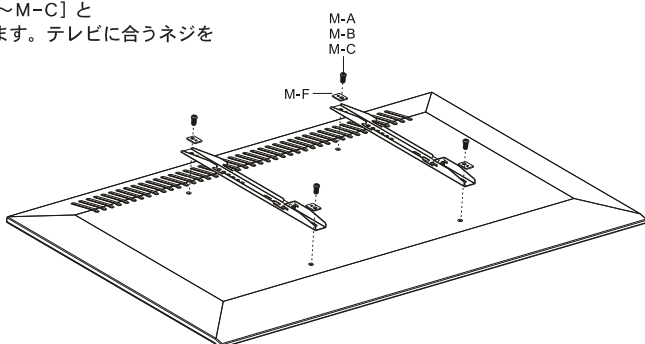
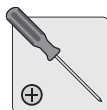
どれかのネジ穴に合うはずですが、
万一、テレビの背面のネジ穴とブラケットのネジ穴
が合わない場合、
テレビの壁掛けは出来ません。



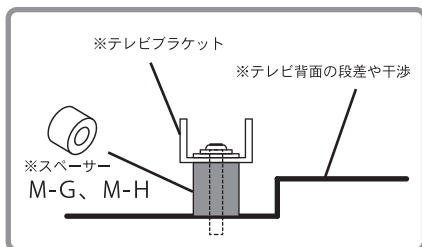
② テレビの背面が平面の場合の取り付け

テレビブラケットをテレビに取付します。下記のイラスト
を見て金具の上下を間違えないようにしてください。

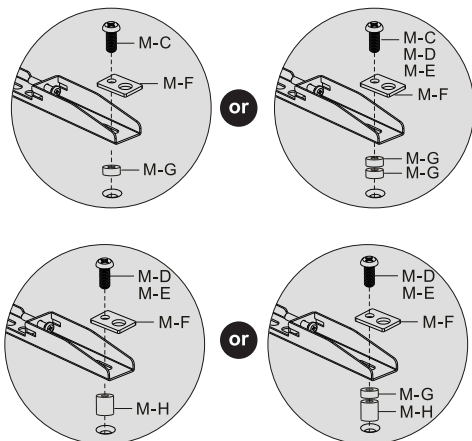
ネジ穴を合わせて、ネジ [M-A～M-C] と
ワッシャー [M-F] で取付をします。テレビに合うネジを
使用してください。



③ テレビの背面に段差がある場合、 もしくはネジが長すぎる場合の取り付け



テレビに段差があったり、ネジが長すぎる場合、
付属のスペーサーを使って、段差などを埋めます。
最適なスペーサーの噛ませ方については、右図を
参考にお手元のテレビに合わせて下さい。

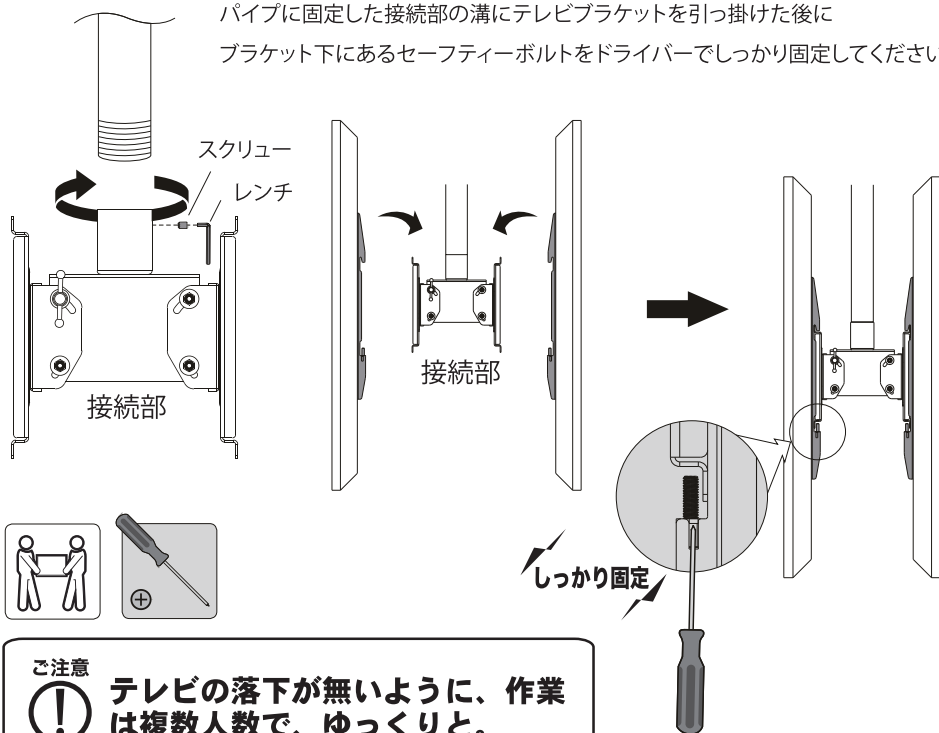


ステップ2

テレビブラケットの取り付け

接続部をパイプに差し込み、付属するレンチでスクリーンを固定します。

パイプに固定した接続部の溝にテレビブラケットを引っ掛けた後に
ブラケット下にあるセーフティーボルトをドライバーでしっかり固定してください。

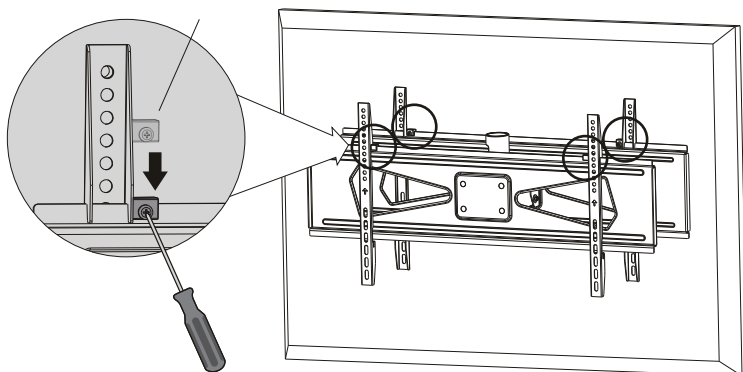


ご注意



テレビの落下が無いように、作業は複数人数で、ゆっくりと。

C 滑り止めブロック

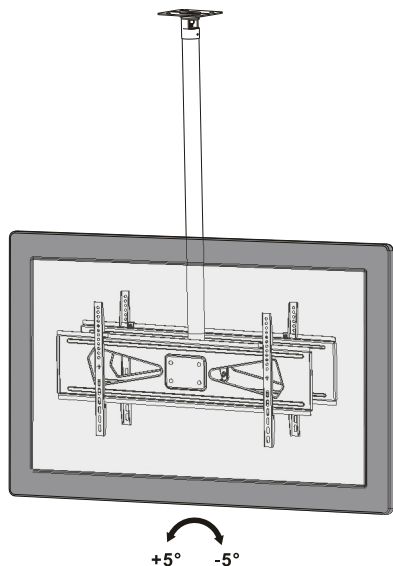
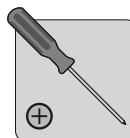


テレビブラケットについている両方の滑り止めブロックをテレビブラケット本体のできるだけ近くに移動させてネジでしっかり固定します。

ステップ 3

取付の終了と確認

上下の角度については調整ハンドルを緩めてディスプレイを調整し、希望する角度でしっかり固定してください。



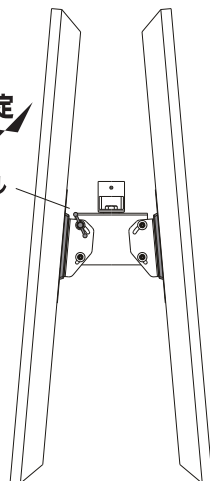
+5°
-12°

+5° -5°

しっかり固定

調整ハンドル

調整ハンドルで
上下の角度調整ができない場合
接続部の左右にある
六角ボルトを半周、
もしくは一周緩めてから
調整ハンドルで
上下の角度調整を行ってください。



ご注意



テレビの落下が無いように、作業は複数人数で、ゆっくりと。

各取り付け部分や天井部にガタつき等がないか、チェックしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締め直しましょう。少しでも違和感があった場合、テレビを一旦取り外し、専門業者に相談してください。これらのチェック作業は3か月程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。



ご注意

最終的にしっかりと組立・取り付けが行われているか確認してください。
少しでも不安点があった場合、お近くの内装業者・電設業者様にチェックの依頼
をしてください。